

(様式2)

令和5年4月24日

女性の就農環境改善計画

(令和5年度女性の就農環境改善支援事業)

実施するメニュー (該当に○)	第4の(1) (施設等確保の取組)	○
	第4の(2) (グループの新たな取組)	

1 地域取組主体の概要

名称	株式会社しまねずみファーム	
所在地	〒071-0549 北海道空知郡上富良野町北町2-2-87	
代表者	島崎ひとみ	
主な組織の事業内容(注)	<ul style="list-style-type: none">● 事業内容：施設園芸を中心としたアスパラガス、ミニトマト等の生産及び加工・販売● 従業員数：8名(うち女性5名)● 経営規模：4ha(品目：施設アスパラガス100a、露路アスパラガス42a、ミニトマト12a、その他)● 農業関連事業：加工品の製造販売● 離職率の低下を狙いとした既存の取組：女性の離職率の低下を目的としたフレックスタイム制、育児優先のシフト運用。	女性農業者の人数：5人

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制

事業全体の責任者：代表取締役 島崎ひとみ
<実施内容>
<ul style="list-style-type: none">● 環境整備に向けた建築業者等との折衝● 事業推進のためのスタッフヒアリング及び事業化● 女性が利用しやすい作業場、休憩室、トイレについての相談受付(既存アルバイト女性スタッフと連携)● 楽しく働きやすい職場づくり(取締役である農場長と連携)● 企業研修の受け入れによる農業への理解醸成(取締役である農場長と連携)● 小学校の農場見学、高校・大学生農業体験● おてつたび、インターンシップ等の受け入れによる将来的な女性農業者の定着、農業

人口の向上のための取り組み

(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

(1) 地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】

- しまねずみファームは、アスパラガス、ミニトマト、なす等の施設園芸中心の農業を行っている。令和5年にアスパラハウスの規模を5棟新たに増やす計画があり、36棟と規模拡大していく。ハウス内の細かな農作業を得意とする女性の雇用を積極的に増やしていきたいと考えている。
- また、法人向け及び一般消費者向け商品の直接発送が多く、梱包等の作業でも手先が器用で細やかな気配りが得意な傾向の多い女性の活躍が大いに期待される。
- 特に、4月から8月の農繁期には人手が必要となるが、時給を含めた労働環境の整備へ投資することが難しく、女性の確保が難しい状況にある。
- 一方で、しまねずみファームのある上富良野町は、陸上自衛隊の駐屯地が近いことから、地域には自衛隊員家族が多く住んでおり、子育ての合間に働きたいという妻のニーズがある。転勤及び出張の多い自衛隊員の妻は一人で子育てをしていることが多く、シフトの融通がしづらいスーパーやコンビニ等のアルバイトは難しいが、勤務時間への柔軟な対応が可能な農業であれば働くことが可能。
- また、上富良野町は人口1万人程度の町だが、近隣地域を含め、元気な60代が多い。細やかかつ、人生経験豊富な高齢女性の雇用により、彼らの健康促進、社会貢献に資することができると考えている。
- 就労を考える女性の農業への関心を高め、彼らの就労先のひとつとして農業を選択することを容易にし、女性農業者の定着、農業人口の向上を図るためにも、女性が働きやすい環境を整えることは必須と考える。
- また、農業関係者以外にも農業に関心がある人は多い。観光地という立地上、農繁期は収穫体験のニーズもあり、今後体験型観光を進めるためにも女性に配慮した環境整備は重要である。

【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】

- 女性従業員5名のうち、5名が農業に従事。
- 現状ハウススペースに男女兼用の仮設トイレを設置しているが、女性従業員からは、「プライベートが確保できずトイレを利用しづらい」といった声が多数。
- 令和4年～数年以内に農業規模を現在の4haから約6haに拡大することに伴い、移動時間の短縮、労働力確保のためにもハウス横の男女別トイレの確保が必要。

【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】

- 女性の雇用を確保し、定着させていくためには、本事業で取り組む男女別トイレの他産業においては当たり前の働きやすい環境の整備を進めていく必要がある。

(注) (2)、(3)の取組に係る具体的な課題を記載する。

(2) 女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画(実績)

確保する施設等の区分		①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業 者の人数 (注2)	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
②男女別トイレ	R5.7	アスパラガス、ミニトマトハウス (3.6ha)横	1	5	3,051	3,000	広めの個室 トイレなので着替えスペースとしても使用
計			1	5	3,051	3,000	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された者を含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事する者とする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。(3)において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画(実績)

取組区分		①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他					
区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考

計							

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

4 本事業を活用した取組計画 (注)

時期	取組内容・回数	備考
23年1月	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性従業員が多い 農業法人への訪問取材、関連セミナーなどに積極的な参加を促し意見交換。社内でも業務改善(掃除や効率アップ方法)などに積極的に意見を出してもらうなど、社内外での女性のネットワーク形成に注力している。 	
23年5月	<ul style="list-style-type: none"> フーロス対策の現場研修として、札幌国際情報高校商業研究部の農業体験を予定している(去年は顧問の先生が訪問。コロナによる部活動制約が出てしまった場合は中止)。 	
23年3月	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県と福島県のIT企業の夏のワーケーションとして実施可能か、情報交換会を4度実施。(今回申請するトイレ以外で会社員目線での女性定着案も意見いただく) 	

22年度	<ul style="list-style-type: none"> 現状コロナ禍で限定的ではあるもの、昨年は富良野在住の新規就農希望者、北大農学部2組、関東のIT会社勤務の移住検討者、札幌の子連れ家族に対する農業研修、説明会・体験等を実施。コロナ禍ではあるもののニーズが多々あると実感。観光地でのアクティビティ反応も多数あり、農業への関心の高さを実感した。 <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式会社しまねずみファームでは、令和4年から、施設園芸の規模の拡大している。アスパラの生産から収穫、商品の発送にかかる業務においては、現在女性が活躍しており、これを踏まえて今後のアスパラ、ミニトマトなどの施設園芸事業拡大にあたり、4月から8月の農繁期における人手不足に対応するため、2人の女性を雇用したいと考えている。 <p>【具体的に実施する取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> おてつたびへの掲載 1回 https://otetsutabi.com/ ハローワークへの求人情報の掲載 1回（ 関東圏の異業種（IT）系、ワーケーションを兼ねた研修への情報交換会 4回 北海道大学関係者へ農業研修者呼びかけ、告知 2回 自社SNSページでの募集 呼び込み 2回 就農希望者への見学会実施 1回 	<p>【目標】</p> <p>農場見学10件 採用面接等6件 おてつたび受け入れ2件</p>
------	--	--

(注) 3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標 (注)

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数 (注)	事業実施年度	2人
	事業実施翌年度	4人
	合計	6人
<p>(女性農業者の新規確保人数の内訳)</p> <p>自営農業就業者 人、雇用就農者 人、アルバイト等 6人</p>		

(注) 事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

(参考)

上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 (第4の(1)「施設等確保の取組」のみ記載)
【事業実施年度】 (取組予定業務) アスパラ、ミニトマト、なすの生産管理及び収穫、商品の発送作業 (採用時期) 令和5年10月までに (人数) 2人
【事業実施翌年度】 (取組予定業務) アスパラ、ミニトマト、なすの生産管理及び収穫、商品の発送作業 (採用時期) 令和6年10月までに (人数) 4人

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。